

暮らしのなかに

一人一人が少し工夫するだけで、誰かの優しい暮らしにつながります。できることから一つずつ、暮らしのなかに取り入れてみませんか。

富士山を守り未来につなぐ

エスディー ジー ス

富士山SDGs

富士宮市に住む私たちが、これからもずっとこのまちで住み続けるためにみんなで取り組む目標です。

できることから一つずつ、一人一人が意識して行動しましょう。

ここでは富士宮市の取り組みを紹介します。



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



市民・企業・行政が一体となって活力あるまちづくりを進める。

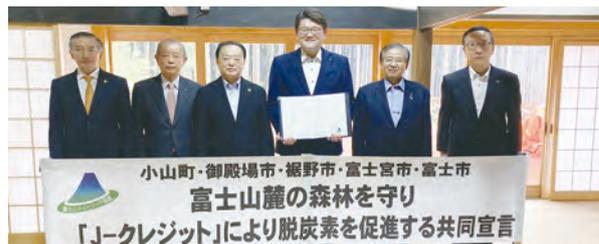
市は、市民やNPO・NGO、企業など多くの関係者を結び付ける役割を担っています。

また、富士市、御殿場市、裾野市、小山町と、環境や観光、防災などさまざまな分野で連携を図り、課題解決に取り組むため、「富士山ネットワーク会議」を発足するなど、多くの関係者とともに活力あるまちづくりのための提案や事業に取り組んでいます。

富士宮市のSDGsへの取り組みを市公式ウェブサイトで紹介しています。



J-クレジット※共同宣言



令和6年10月、地球温暖化対策を検討・推進していくための共同宣言をしました。

市では、富士森林組合、地元財産区、静岡銀行と「J-クレジット運営連絡会」を立ち上げ、官民一体となってCO₂の削減に取り組むほか、市有林がJ-クレジットの認証を受けることを目指しています。

※CO₂(二酸化炭素)を削減した量や、森林を管理することでCO₂が吸収された量などを国が認証します。